

産まれたての赤ちゃんから参加できます！…一緒に子育てをたのしみませんか！



Families Growing Together

プレイセンター かんがる〜

かんがる〜においでよ！

決まった曜日に同じ友達に会う
という機会がくれた
自分にも地域につながるママ友ができて
ホッとできる居場所になった

幼稚園に入るまでに
同じ年齢の子ども達と
交流できる機会になった

子育ての悩みを先輩ママが
聞いてくれて、
子育てに自信がでた

親子だけでマンネリ化して
いた遊びにヒントをもらえて
遊びの幅が広がった！

託児してもらいながら
おかあさんの勉強する
時間があるのが魅力！

親子で遊ぶ「遊びの広場」

色々な種類の遊びを準備して、**子ども自身が自ら選んで遊ぶ**、ということを大事にします。やりっぱなしもOK！次々やりたいことを、思いのままに遊ぼう！大人も子どもの目線で一緒に遊みましょう！

親同士の時間「まなびあい」

子育てを通して自分を育む「まなびあい」。親同士で話し合ったり、講師による講演など、メンバーで相談しながら企画、運営します。

プレイセンターってなに？

プレイセンターは、ニュージーランドで1941年に始まり、現在も続く幼児教育の活動です。幼稚園や保育園のように、「預ける」でも「指導者に教わる」でもなく、親同士で協力して運営し、お互いの子どもを見守りあう「共同保育」。ニュージーランドでは親が子どもの育ちについて知り、地域でたすけあって子育てをする最初のステップとして、プレイセンターが選ばれています。日本では、2012年に設立されたNPO法人日本プレイセンター協会が普及推進しており、国内に14か所のプレイセンターがあります。

プレイセンターかんがる～は、2011年に中原市民館を拠点に誕生しました。子育て世代が急増している武蔵小杉地区。どこに行っても親子だらけの中で、「どこに行ったら安心して過ごせるのか知りたい!」「信頼できる子育て仲間が欲しい!」「気軽に相談できる先輩ママを見つけたい!」そんな実感を持つ子育て世代が目にしたのが、プレイセンターでした。プレイセンターと一緒に子育てを楽しみませんか？

大切にしている3つのこと

①「自分で選ぶ」を大切にします

遊びを「自分で選ぶ」、たくさんの方の見慣れた顔に「見守られる」環境が、子どもの自己肯定感を育てます。

②一人ひとりを大切にします

親も子も、ファーストネームやニックネームで呼びあいます。そのままのあなたを大切にします。

③メンバー全員で会を運営します

全員が役割をもって会を運営していきます。持ちつ持たれつの関係性で、安心・安全な場をつくっていきます。



プレイセンターかんがる～概要 (2023年2月現在)

発足：2011年4月

活動日：月4～5回（主に月・木）

年間50回程度

活動場所：武蔵小杉駅周辺の公共施設

- 中原市民館
- 新丸子子ども文化センター
- 小杉子ども文化センター
- 福祉パル など

活動費：1,500円/1期（約4ヵ月）

保育料実費（2歳以上）/年によって変動

プレイセンターテキスト等実費



ブログ、フェイスブック
インスタグラムで
活動の様子を発信しています

かんがる～インスタ
@PC_KANGAROO

プレイセンターかんがる～ 検索

見学は随時受付！お問合せはメールで
pc_kangaroo@yahoo.co.jp



メールアドレスには
QRコードからもアクセスできます

下記お知らせください☆

- ①親子のおなまえ
- ②子どもの月年齢
- ③ご連絡先の電話番号
- ④お問い合わせ内容（見学希望日など）